

補足資料（当社の事業概要）

メディカル・データ・ビジョン株式会社

（証券コード：3902）

2018年8月13日



1	メディカル・データ・ビジョンについて	3
2	「CADA-BOX」について	13
3	決算数値・財務データ	17

◆ 会社名	メディカル・データ・ビジョン株式会社
◆ 設立	2003年8月
◆ 資本金	9億9,266万円(2018年6月末現在)
◆ 本社・支店	<p><本社> 東京都千代田区神田美土代町7番地 住友不動産神田ビル10階</p> <p><九州支店> 福岡県福岡市博多区博多駅前1丁目3番3号 明治安田渡辺ビル5階</p>
◆ 代表取締役社長	岩崎 博之
◆ 業種	情報・通信
◆ 従業員数	212名(連結 2017年12月末現在)
◆ 証券コード	東京証券取引所第一部(3902) 2016年11月24日上場 (2014年12月16日マザーズ市場上場)

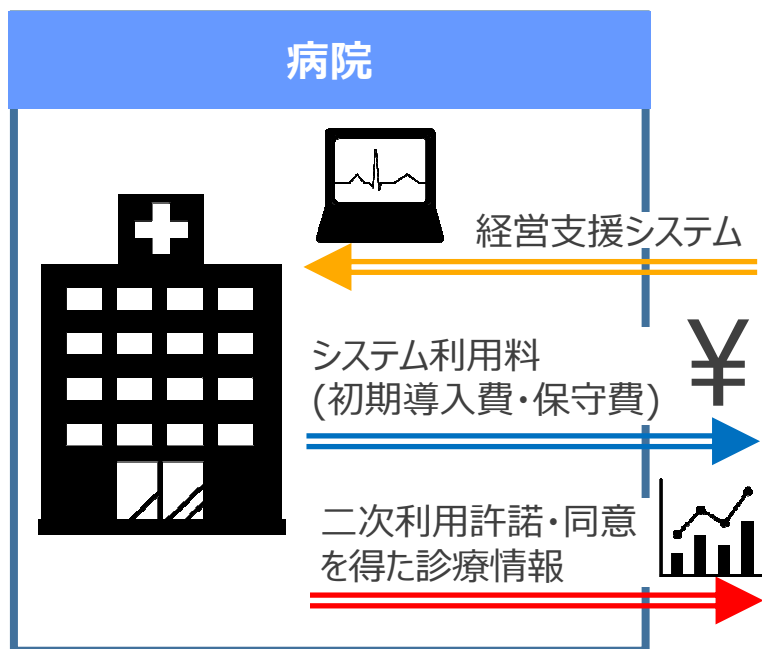




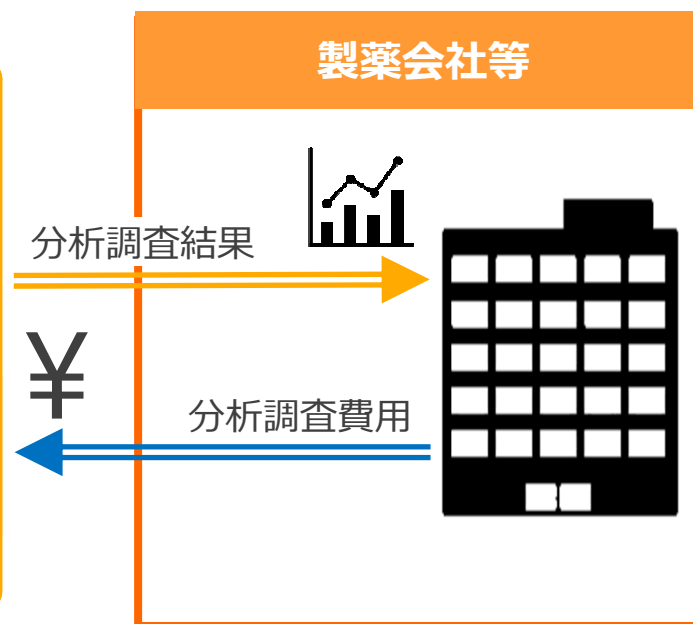
医療データの一元化と利活用を促進し
生活者メリットの創出に貢献する

当社のビジネスは、2つの柱で構成されています
データネットワークサービスを介して診療情報を集め、集めたデータの利活用で大きく成長します

「データネットワークサービス」 システムを提供し診療情報を集積



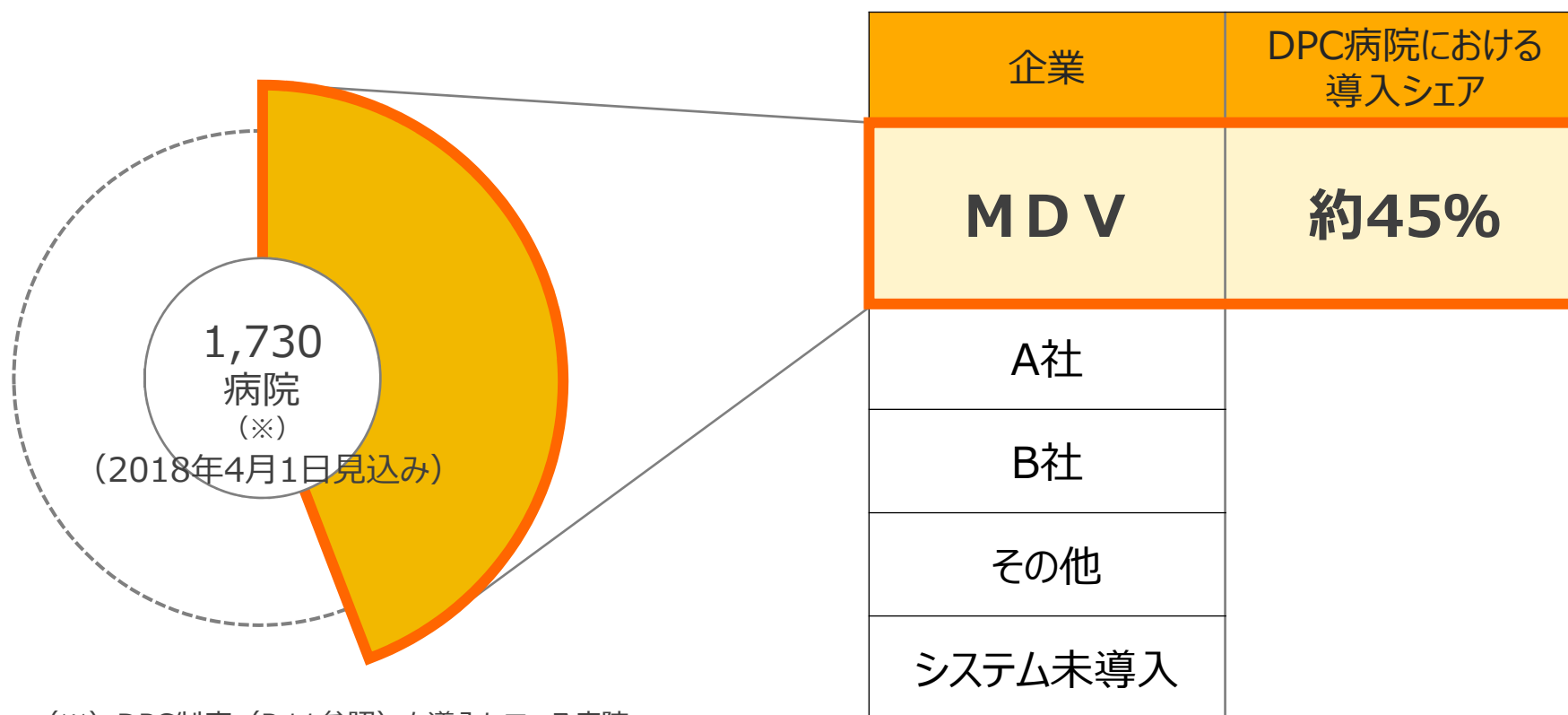
「データ利活用サービス」 集めた診療情報を分析して提供



※医療機関から二次利用許諾を得た情報のみ

MDVの強み 1 : 圧倒的なシェアと病院との信頼関係

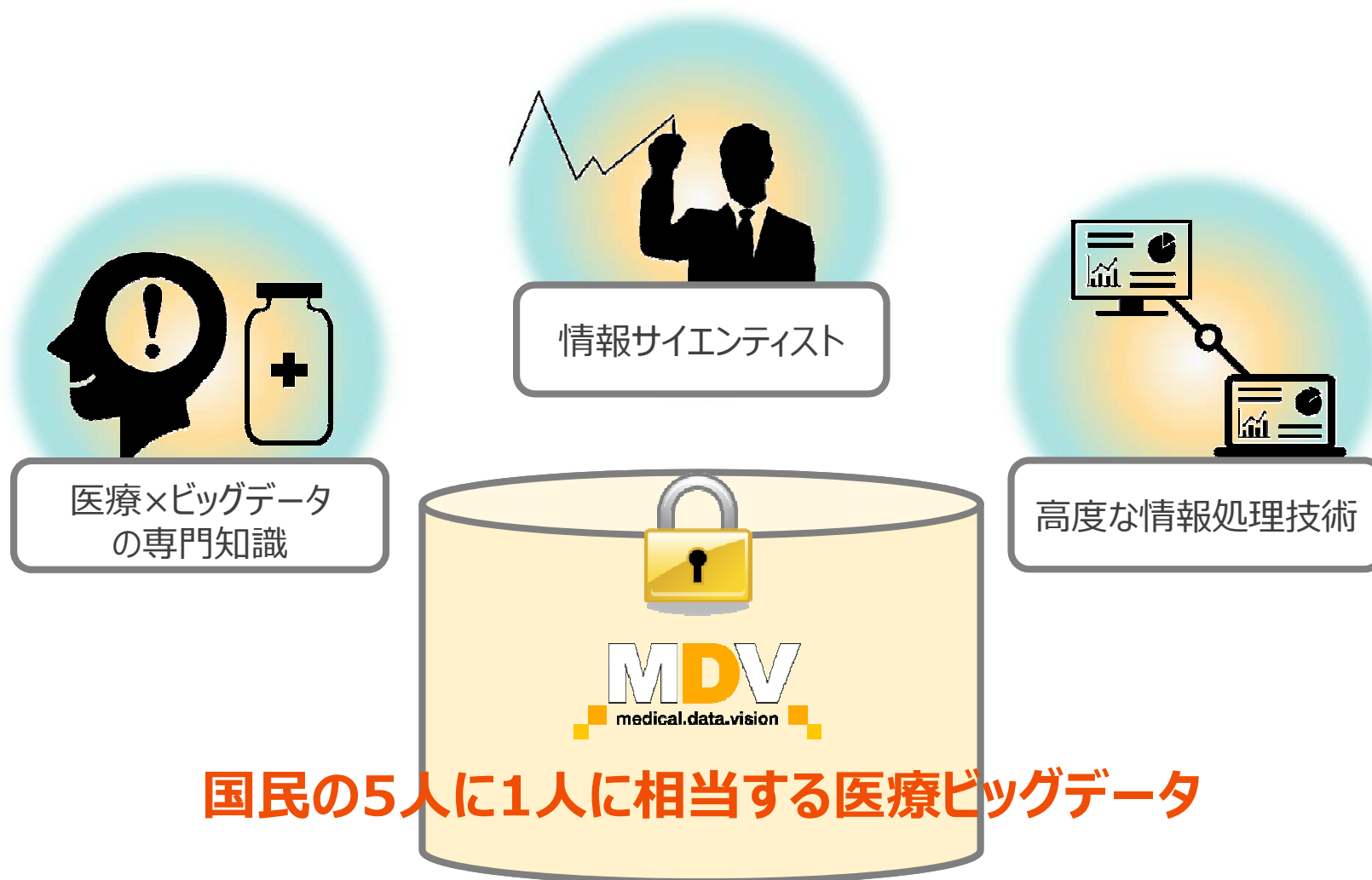
診療情報を集めるのは難しいですが・・・
MDVは病院向けシステムの圧倒的シェアと大病院との信頼関係があるから可能です



(※) DPC制度 (P.11参照) を導入している病院。

MDVの強み2：医療ビッグデータ活用のパイオニア

医療ビッグデータをビジネス化するのはとても難しいですが・・・
MDVは医療ビッグデータの他、活用に必要な知見や人材を保有しているから可能です



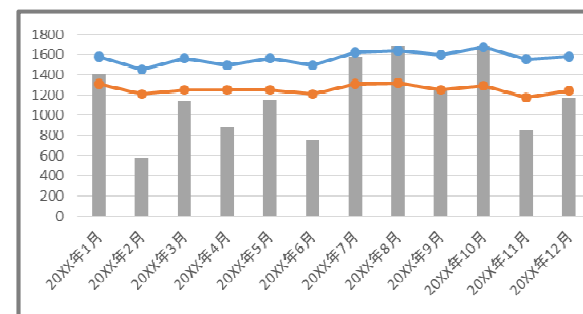
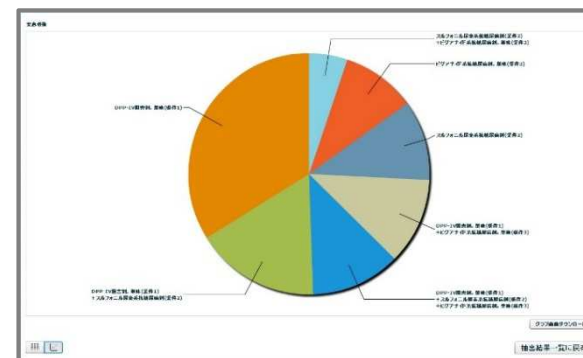
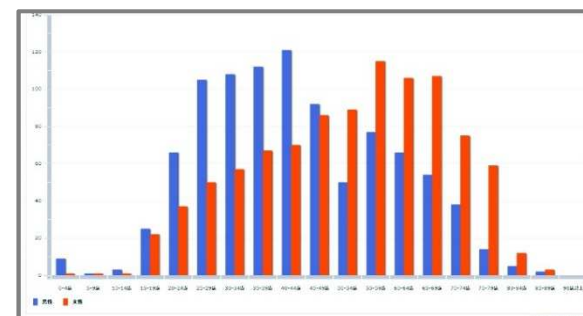
MDVの医療ビッグデータでわかること

どのような患者に？どの薬が？どれだけ処方されたか？薬の副作用は？
 などが当社のデータで分析できるようになった！

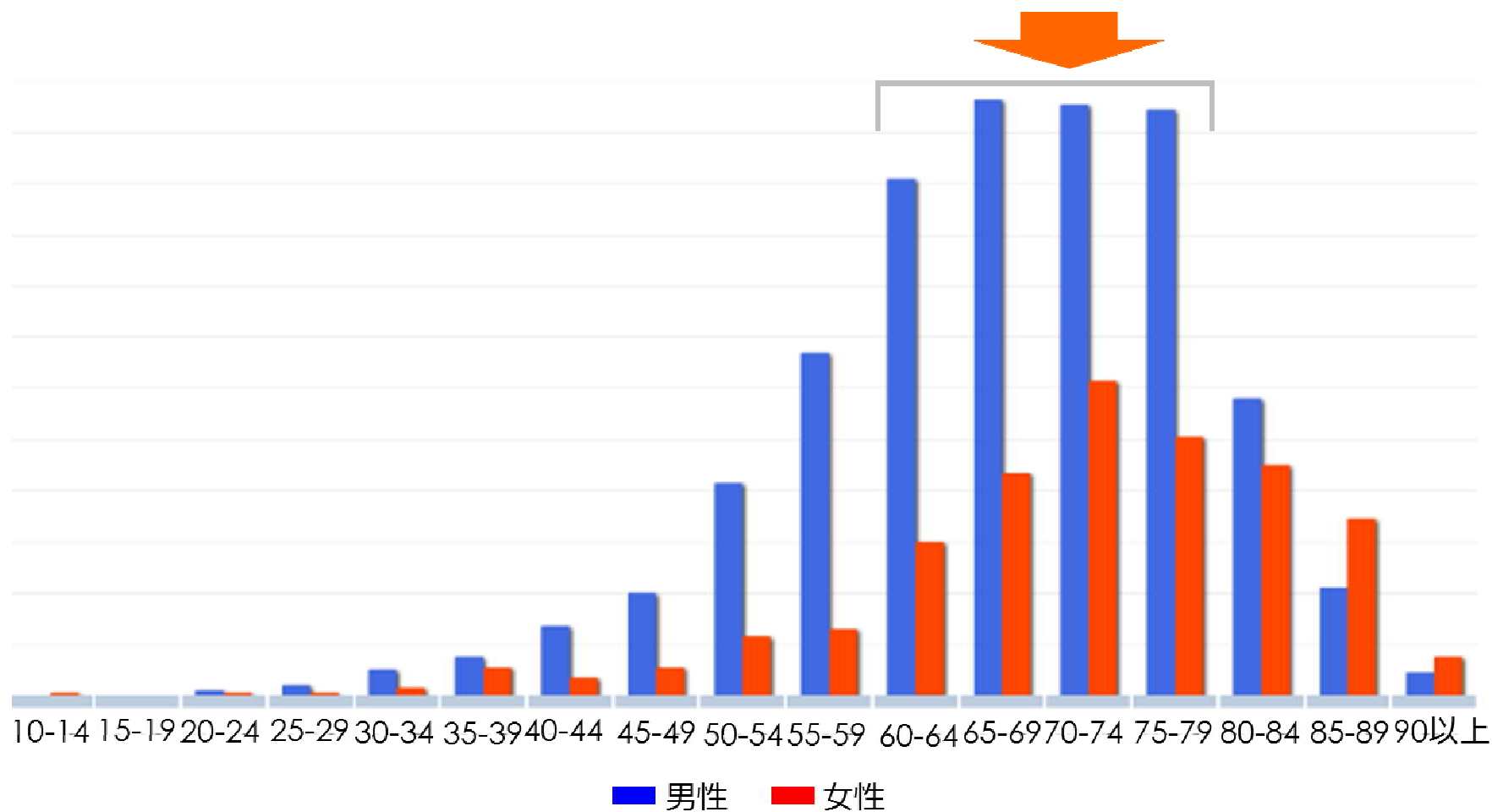


物流データ
 主に売上高がわかる

MDV診療データベース
 患者への処方実態がわかる



【B剤投与後における疾患Cの発症属性】



B剤投与後、60～79歳の男性患者が特に多く疾患Cを発症しています。
副作用発生の可能性が高いことが想定できるため、製薬会社は高齢男性への処方について注意喚起を図る必要があります。

👉 DPCとは何？ *正式略称：Diagnosis Procedure Combination

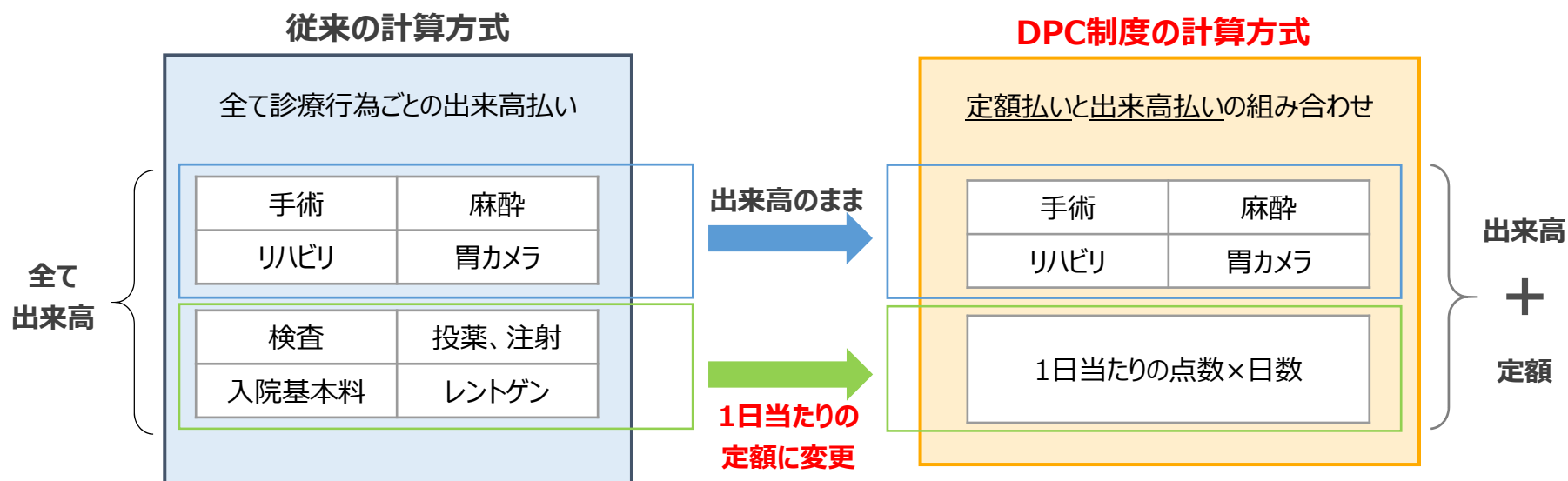
- 2003年に厚生労働省が導入。
- 病名や診療内容を約1,600に分類し、それぞれに対し1日あたりの入院費用を定めた計算方式。
- 従来は診療行為ごとに積み上げる出来高払いだった。
- DPC対象病院は、厚生労働省へ診療データ（DPCデータ）の提出が義務になる。

👉 DPCの目的は？

医療費の適正化、診療データ等の開示による透明性、医療の質向上。

👉 メリットは？

- 病院：より効果的な診療を実施すれば、収入が増える。
- 患者：エビデンスに基づいた、より効果的な治療が受けられる可能性が大きくなる。



◆ データネットワークサービス

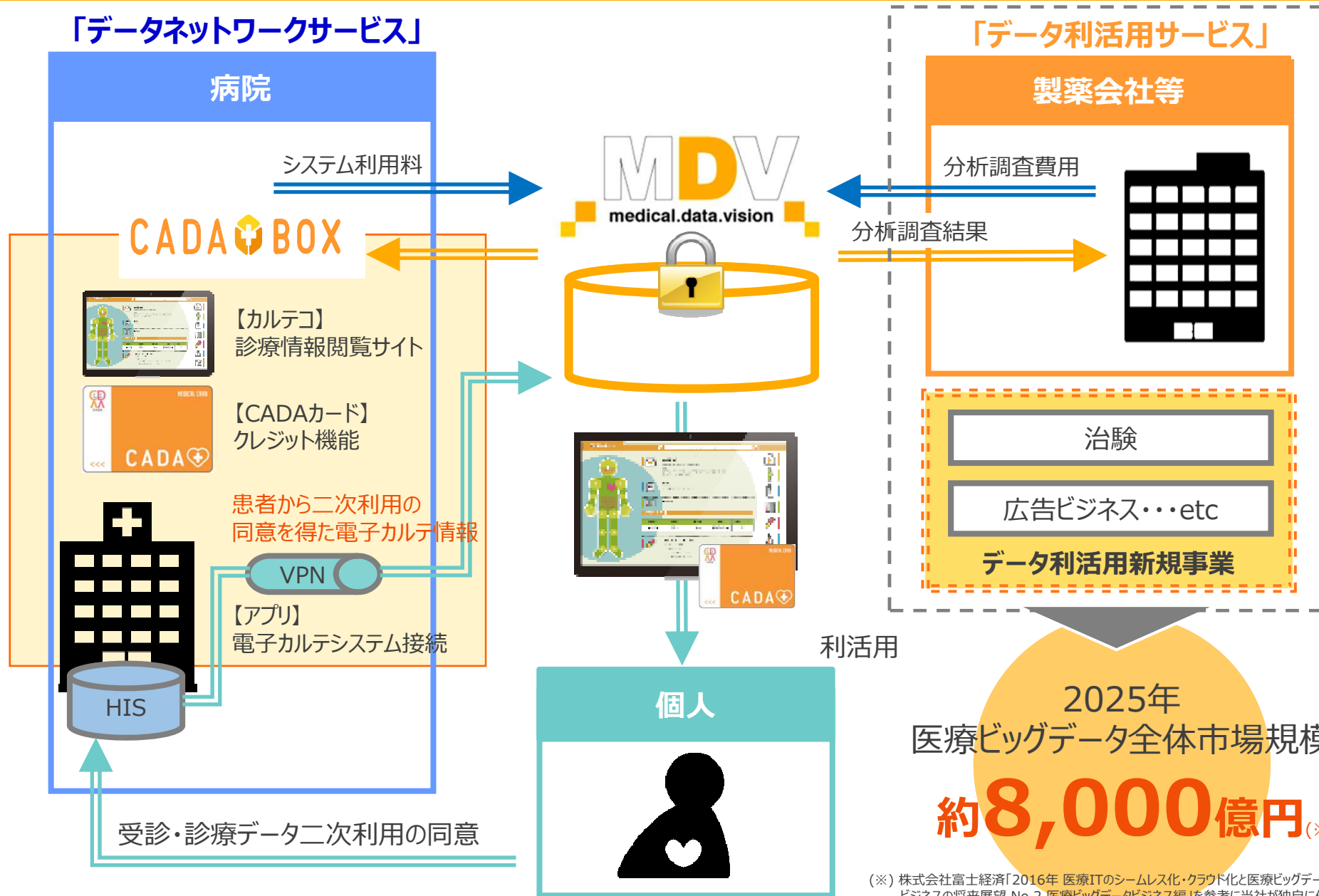
サービス対象者	製品・サービス名称	概要
医療機関	EVE	DPCデータを活用し、自院の診療内容や状況を他院と比較しながら分析できるシステム 初期導入費：400万円（ハード込） 月額保守費用：5万円
	Medical Code	原価管理をはじめとする病院経営全体に関わる事項を分析できるシステム 初期導入費：810万円（ハード込） 月額保守費用：10万円
	CADA-BOX	患者が自分自身の診療情報を管理・閲覧できる「カルテコ」を搭載した病院向けシステム。 既存の電子カルテに搭載する。

◆ データ利活用サービス

サービス対象者	製品・サービス名称	概要
製薬会社 研究機関等	MDV analyzer	急性期医療機関の薬剤処方実態を日単位で分析できるWEB分析システム 年間利用料：2,000万円（アドレスフリー）
	アドホック調査サービス	「MDV analyzer」の分析メニューでは対応できない、製薬会社の個別のニーズに対応する調査サービス 1案件平均単価：約400万円 ※1,000万円超の案件もあり
コンシューマーヘルスケア インシュアランス 関連企業	各種調査サービス	主にコンシューマーヘルスケア・インシュアランス関連企業に対して、市場の把握やターゲティング・ポジショニングの戦略構築に役立つ各種分析データを提供するサービス

「CADA-BOX」について

「CADA-BOX」でデータを取得し、データ利活用ビジネスを拡大



(※) 株式会社富士経済「2016年 医療ITのシームレス化・クラウド化と医療ビッグデータビジネスの将来展望 No.2 医療ビッグデータビジネス編」を参考に当社が独自に作成


現在保有するDPCデータと「CADA-BOX」を介して取得するデータの違い

	現在	今後 CADA+BOX
	DPCデータ (入院データのみ)	電子カルテデータ (入院・外来のデータ)
性別	○	○
年齢	○	○
病名	○	○
重症度	○	○
投薬情報	○	○
手術・処置情報	○	○
所見	×	○
画像	×	○
検査結果	△	○
リアルタイム性	×	◎

「カルテコ」とは

「カルテコ」とは、患者が自身の診療情報の一部を保管・閲覧できるようになるWEBサービスです



-  **受診日/データ更新日**
外来診療受診した日と、「カルテコ」の情報が更新された日を表示
-  **医療機関情報**
医療機関名、住所、電話番号を表示
-  **症状リスト**
受診理由、主訴等を患者自身が登録
-  **傷病名**
診断病名を表示
※ 病名の運用により「診療科」の設定が行われない傷病名については「共通科」の名称にて表示
-  **検査結果**
検体検査結果を表示
-  **診察中に使われた薬 (投薬)**
診察中に使用した薬剤 (トリガーポイント注射使用薬剤等) を表示
-  **処置、手術**
処置オーダ、手術オーダの内容が表示
-  **処方された薬**
処方オーダの内容が表示
-  **メモ**
次回受診時に質問する内容等を患者自身でメモとして登録

決算数値・財務データ

主要業績指標



主要業績指標	2014年12月期 実績	2015年12月期 実績	2016年12月期 実績	2017年12月期 実績	2018年12月期 予想
売上高（百万円）	1,950	2,413	2,632	3,225	4,700
営業利益（百万円）	260	282	430	569	799
営業利益率（%）	13.4	11.7	16.4	17.6	17.0
経常利益（百万円）	248	280	415	565	800
親会社株主に帰属する 当期純利益（百万円）	135	164	178	354	491
1株当たり当期純利益（円）	4.50	4.41	4.67	8.86	12.29
純資産（百万円）	2,271	2,489	2,809	3,164	-
総資産（百万円）	2,659	2,918	3,194	3,752	-
1株当たり純資産（円）	61.57	65.93	70.22	79.08	-
ROA（%）	12.5	10.0	13.7	16.3	-
ROE（%）	8.0	6.9	6.7	11.9	-
自己資本比率（%）	85.4	85.3	88.0	84.3	-
売上原価（百万円）	384	516	458	619	-
販売費及び一般管理費（百万円）	1,305	1,614	1,743	2,037	-

※ 2014年12月期及び2015年12月期の数値につきましては、参考情報として単体数値を記載しております。

※ 1株当たり指標につきましては、過去に実施いたしました株式分割を勘案した数値を記載しております。

売上構成、その他指標、キャッシュフロー計算書



(百万円)

売上構成	2014年12月期 実績	2015年12月期 実績	2016年12月期 実績	2017年12月期 実績	2018年12月期 第2四半期
データネットワークサービス	1,213	1,449	1,438	1,571	722
データ利活用サービス	737	963	1,194	1,654	750

その他指標	2014年12月期 実績	2015年12月期 実績	2016年12月期 実績	2017年12月期 実績	2018年12月期 第2四半期
「EVE」導入病院数推移（病院）	705	768	791	799	802
「Medical Code」導入病院数推移（病院）	131	176	224	265	269
MDV大規模診療データベースの 実患者数推移（万人）	865	1,265	1,723	2,117	2,377

(百万円)

キャッシュフロー計算書	2014年12月期	2015年12月期	2016年12月期	2017年12月期	2018年12月期 第2四半期
現金及び現金同等物の期首残高	679	1,799	1,751	1,959	1,697
営業活動によるCF	206	118	196	486	392
投資活動によるCF	-108	-218	-144	-739	-234
財務活動によるCF	1,021	52	139	-7	29
現金及び現金同等物の増減額	1,119	-47	191	-261	187
現金及び現金同等物の期末残高	1,799	1,751	1,959	1,697	1,885

※ 2014年12月期及び2015年12月期の数値につきましては、参考情報として単体数値を記載しております。

貸借対照表



(百万円)

貸借対照表	2014年12月期 期末	2015年12月期 期末	2016年12月期 期末	2017年12月期 期末	2018年12月期 第2四半期
流動資産	2,274	2,416	2,797	2,864	2,708
現金及び預金	1,799	1,751	1,959	1,797	1,985
売掛金	433	596	770	794	442
原材料	14	9	9	13	10
商品	-	-	-	142	132
その他	27	57	57	116	137
貸倒引当金	-	-	-0	-0	-0
固定資産	376	497	394	888	1,070
有形固定資産	119	97	105	173	219
無形固定資産	146	194	127	476	430
投資その他の資産	110	205	161	238	421
繰延資産	7	5	2	-	-
資産合計	2,659	2,918	3,194	3,752	3,779
流動負債	361	407	363	550	617
買掛金	53	63	39	40	37
未払法人税等	62	78	80	188	63
その他	245	265	243	321	516
固定負債	25	21	20	37	38
資産除去債務	18	18	18	33	33
その他	7	2	1	4	4
負債合計	387	429	384	588	655
株主資本	2,271	2,489	2,809	3,164	3,122
資本金	883	910	981	981	992
資本剰余金	1,468	1,495	1,565	1,565	1,599
利益剰余金	-80	83	263	617	530
自己株式	-	-0	-0	-0	-0
純資産合計	2,271	2,489	2,809	3,164	3,124
負債純資産合計	2,659	2,918	3,194	3,752	3,779

※ 2014年12月期及び2015年12月期の数値につきましては、参考情報として単体数値を記載しております。

本資料は、情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。

本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が、明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。これらの将来予測は、当社の現在と将来の経営戦略及び将来において当社の事業を取り巻く政治的、経済的環境に関するさまざまな前提に基づいて行われています。

本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。

<本資料に関するお問い合わせ先>

以下記載のコーポレートサイトお問合せページよりお願いいたします

<https://www.mdv.co.jp/contactus/form.php?classification=7>

